

第 16 回マクロ・コンファレンス論文募集のご案内

皆様

益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、1999 年以来、年に 1 回マクロ・コンファレンスが開催されていますが、第 16 回マクロ・コンファレンスを今年の 11 月 29 日（土）、30 日（日）に慶應義塾大学三田キャンパスにて開催することになりました。

資金提供者は、TCER（東京経済研究センター）、慶應義塾大学経済学部、東京大学「長期デフレ」プロジェクト、一橋大学経済研究所経済社会リスク研究機構 及び科研費「人口減少・高齢化の下での日本の経常収支のダイナミクス」、大阪大学社会経済研究所であり、共催・代表およびプロコミは下記の通りです。

報告ご希望の方は 4 人のプロコミ委員に、報告希望の論文をメールの添付ファイルで 8 月 31 日（日曜日、日本時間）までにお送りいただきますようお願いいたします。フルペーパーの提出が望ましいですが、10 ページ程度の要旨でもよいとします（ただし、4 人のプロコミ委員および討論者宛にフルペーパーを 10 月 31 日（金曜日、日本時間）までに提出していただきますようお願いいたします）。

なお、希望討論者を 2 名ご推薦いただきますようお願いいたします。ただし、事前に本人の承諾を取っていただく必要はありません。

テーマは特に定めず、マクロ関連の論文であれば、理論でも、実証でも、日本に関するものでも、外国に関するものでも良く、広く募集いたします。

採択の有無は 9 月 30 日（火曜日）頃までにお知らせいたします。

なお、発表者・討論者・座長の旅費・宿泊費を当方で負担させていただきます。ただし、外国から参加される方の場合、旅費のお支払いはできない場合がありますが、あしからずご了承ください。

多数のご応募をお待ち申し上げますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

なお、お手数ですが、この案内に関心をお持ちかもしれない教員、研究者、院生、友人、知り合いなどにお知らせしていただきますようお願いいたします。

共催・代表

一橋大学経済研究所 阿部修人・祝迫得夫

大阪大学社会経済研究所 小野善康

慶應義塾大学経済学部 櫻川昌哉

東京大学大学院経済学研究科 渡辺努

プロコミ

東京大学大学院経済学研究科 青木浩介

大阪大学社会経済研究所 小川一夫

一橋大学大学院経済学研究科 塩路悦朗

慶應義塾大学経済学部 廣瀬康生